


 階層別選択研修（共同） 中級【業務改善】  
**実践・伴走型課題解決力向上（全体最適）**

 研修のねらい

県や市町村が直面する行政課題を解決する政策（事務事業）を企画し、実行できる職員となるため、部分的な解決ではなく全体を最適化して高いパフォーマンスを発揮する「全体最適」の課題解決手法を実践を通して習得します。


 受講対象者

県職員：15人

次のいずれかに該当する職員

- ・令和5年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員
- ・令和7年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員で、令和8年4月1日現在25歳以上の職員

市町村職員：15人

主任級以下の職員


 開催日時

7/27(月)・7/28(火)・8/28(金) 9:00~16:30

※2日目と3日目の間に、受講生が所属で研修内容の実践を行う「実践期間」を設けます（1か月）。実践期間中は、チャットツールを活用して講師が実践を伴走します。3日目は、所属における実践と各班の議論を踏まえ、成果発表を行います。


 備考

- ・チャットツール使用（実践期間）
- ・【県職員のみ】（昇任試験受験要件対象研修）  
※受講後、レポート提出が必要です。


 研修概要

NPO法人全体最適の行政  
マネジメント研究会

副理事長  
伊原 洋輔 ほか

- 1 日目
- ・全体最適の考え方
  - ・論理的思考ツールの使い方
  - ・問題定義と目的の明確化
  - ・問題の根本原因の見つけ方

- 2 日目
- ・ジレンマの解消方法
  - ・目標の明確化
  - ・戦略的実行計画作成

- 3 日目
- ・実践内容の共有（成果発表）
  - ・フィードバック


 こんな人におすすめ

- ・事務事業を前に進め、実行したい人
- ・研修で、様々な職場の職員と議論や共同作業をしたい人


 得られるスキル

- ・分析力（問題の根本原因を見つけるスキル）
- ・コミュニケーション力（課題を整理して伝えるスキル）
- ・実行力（事務事業を前に進め、実行する経験（実践期間））


 受講者の声

- ・各班にファシリテーターがついてくれたおかげで、班の活動が円滑で理解の促進にもつながった。
- ・何か課題を抱えていて、解決したいと明確な参加目的があれば、なお有効な研修だと思う。